

令和7年5月23日（金）

中小企業デジタル化支援ネットワーク全体会議

いわて産業振興センターの取組 (令和7年度中小企業デジタル化支援ネットワーク)

公益財団法人いわて産業振興センター
产学連携部・特命課長 小川 哲也

令和7年度の実施内容

1 研修（デジタル化推進）

- ・ 経営課題把握力の向上
- ・ 経営課題解決に適したツール選定方法

2 個別支援（デジタル化実践）

- ・ 課題解決の具体的な取組
- ・ デジタルツールの導入、活用

1 研修

スケジュール

(1) 事前説明会

6月

内容

研修講師や
内容を紹介

対象

支援機関

(2) セミナー

7月

内容

デジタル化推進に向けた機運
醸成等

対象

- 事業者
- 支援機関

(3) ワークショップ

8～9月

内容

経営課題の抽出と取組の優先順位付けを習得し、課題解決に向けた実践研修

対象

- 事業者
- 支援機関

実践（個別支援）

9月～

1 研修

(1) 事前説明会

ア 日程

令和7年6月20日（金）13時30分～14時30分

イ 場所

オンライン

ウ 対象

中小企業デジタル化支援ネットワーク構成機関等

（以下、「支援機関」という。）

エ 内容

- ・ 講師による支援方針
- ・ セミナー、ワークショップ、個別支援のスキーム



1 研修

(2) セミナー

ア 日程

令和7年7月（予定）

イ 場所

盛岡市（予定）、オンライン併用

ウ 対象

- ・ 中小企業、個人事業主（以下、「事業者」という。）
- ・ 支援機関

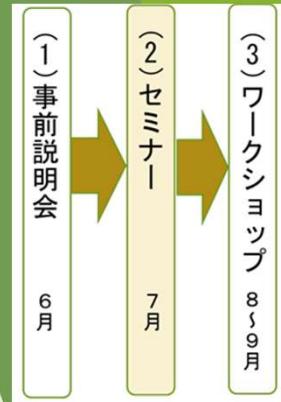


1 研修

(2) セミナー

エ 内容

- ① 「ITにまだ取り組めていない」、「デジタルを使ってレベルアップしたい」という事業者向け
- ② 社会情勢やデジタル化推進の必要性を解説
- ③ 業態の特性別に開催（3部構成）
 - a 建設・運輸・製造など（現場と管理業務が遠隔で仕事をする業態向け）
 - b 小売・飲食・観光・医療・福祉・生活関連サービス業など（消費者向け（B to C）業態向け）
 - c 卸売・情報通信・B to Bサービス業など（B to B）業態向け）



1 研修

(3) ワークショップ

ア 日程

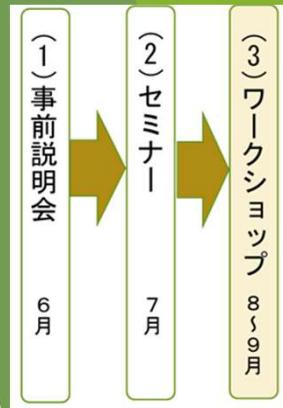
令和7年8～9月

イ 場所

盛岡市、奥州市、釜石市、久慈市（予定）

ウ 対象

- ・ 事業者
- ・ 事業者に隣席する支援機関

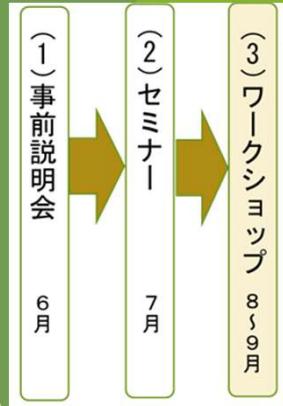


1 研修

(3) ワークショップ

エ 内容（予定）

- ① 経営戦略策定の考え方
- ② 経営課題の抽出と取組の優先順位
- ③ デジタル化推進の必要性
- ④ モデルケース（講師が提供）の検討
- ⑤ 自らの事業を検討



2 個別支援

(1) 支援体制

中小企業デジタル化支援コーディネータを3名配置

(2) 支援内容

中小企業等のデジタル化ニーズに対し、初動段階から対応

(3) 相談の流れ



2 個別支援

(4) 研修との連携

中小企業デジタル化支援ネットワーク構成団体からの支援要請事案のほか、ワークショップ参加者の希望者をフォロー

ア ワークショップ自体では、デジタル化による経営課題解決の手法等を習得

イ ワークショップを踏まえた具体的な取組への支援を希望する中小企業等に対して、

- ・ 中小企業デジタル化支援コーディネータ
- ・ ワークショップの講師

が伴走支援



中小企業デジタル化支援コーディネータ

鈴木 淳一 専門分野：IT経営推進支援

ゼネコンの現場所長として、主に首都圏で建築現場の統括監理に従事後、当センターのコーディネータとして産学連携や加工技術高度化、IoT導入を支援。現在よろず支援拠点で中小企業の経営相談にあたる。



内田 将玄 専門分野：ITツール

通信キャリア企業に就職後、20年に渡りシステム開発やICT技術を活用したコンサル業務に従事。現在は県内企業に在籍しながら、コーディネータとして県内企業のデジタル化支援に携わる。



高橋 健一 専門分野：ITツール／組織・人材活用

外資系半導体メーカー出身。学習塾の起業等を経て、経営支援機関にて中小企業等の支援業務に従事。現在は中小企業に在籍しながら、企業のデジタル化と組織・人材の活用支援を行う。

